

第16回通常総会開催

「急速に変化する時代」を切り開くために

NGP日本自動車リサイクル事業協同組合は10月26日、第16回通常総会を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止を目的として、今回の総会ではWeb会議システムが活用され、会場には一部の役員のみが出席しています。

総会終了後に開かれた記者会見の冒頭、挨拶に立った佐藤幸雄理事長は、組員及び関係者へ向けて事業活動への協力に対する感謝を伝えました。また、台風や水害、新型コロナウイルスの感染拡大など様々な災害が発生した2019年度を振り返った上で、「厳しい状況の中、組員各社は創意工夫をしながら各種感染予防対策を実施するとともに、利益率向上を目的とした精緻な解体や、入庫回復後の生産性向上を目的としたレイアウト変更などを展開しています」と、コロナ禍における組員の取り組みを紹介しています。

そして「Web会議が中心ではありますが、組合活動は再開しています。今後も感染拡大防止を徹底しながら、グループ活動を展開していきます」と、自動車リサイクル業界さらには自動車アフターマーケット全体の活性化に向けて、組合活動を推進していく姿勢を強く示しました。

続いて、鈴木成幸専務理事より2019年度の事業報告と2020年度の活動方針が発表されました。

2019年度事業報告

・災害復興支援活動

2019年に発生した台風19号及びその後の豪雨に対し水害対策本部を設置、合計10カ所にヤードを構え、約5,000台の被災車両を引き取りました。また2020年7



月に発生した令和2年7月豪雨では、熊本県と福岡県にヤードを設置し、約1,000台の被災車両を引き取っています。

・仕入れ強化及び販路拡大

車両仕入れの強化を目的とした「廃車王」サービスは4月以降も前年同月を上回る契約台数で推移し、前年比126%の実績となりました。リサイクル部品の販路拡大については、お客様満足度の向上及び新規顧客獲得を目的とした、キャンペーンを継続しました。応募者数は前回比109%となり、キャンペーンを楽しみにしているというお客様からの意見もいただいています。一方、部品販売実績については新型コロナウイルスの影響もあり、前年比96.3%となりました。

・SDGsの取り組み

昨年SDGs宣言を発表するとともに、SDGs委員会を発足しました。エコプロ2019では瀬戸内オリーブ基金と共同出展し、豊島事件の教訓を子どもたちに伝える活動をサポートしています。

2020年度の活動方針

今期NGPグループは、組員各社が各

地域でNo.1の事業者となることを目指し、次の5つの方針に基づいた活動を展開していきます。

- ・廃車王のブランディングを通じて、リサイクル事業者へ直接入庫するための土壌作り
- ・廃車王を通じて、リサイクル部品の認知向上・利用促進
- ・NGPパーツの業界内浸透、及び個人向け販路の拡大
- ・組員会社に対する事業多角化支援
- ・SDGsの取り組み強化と、組員の浸透を通じて社会的信用の向上

組員各社が各地域でNo.1の事業者となるためには、新たなビジネスへのチャレンジが必要不可欠になると考えています。お客様に必要とされ、喜ばれ、関係性がより一層強固になるような新たな取り組みを進めていきます。

また企業に対しては、今後ますます社会・経済の発展と環境保護を両立した事業活動が求められるようになります。これまではNGPグループとしてSDGsの活動を展開してきましたが、今期は組員各社が地域に応じたSDGs宣言ができるように活動していきます。

第10回ツールジャパン開催

幅広いニーズに応じる工具・用品が一堂に

プロ向けの作業服や安全用品、工事用品から、DIY向けの作業工具まで、幅広いニーズに応える製品を紹介する「第10回ツールジャパン」が、10月14～16日の3日間、幕張メッセ（千葉県千葉市）で開催されました。

電動インパクトレンチやステンフリーパテなど、自動車整備・钣金作業にも用いられる製品のほか、荷物の上げ下ろしなど

を補助するアシストスーツ、気化熱や小型ファンを利用して作業者の体の表面を冷却する作業服など、作業者の負担軽減につながる製品が多く提案されました。

同展は「第14回国際ガーデンEXPO」、第10回農業Week」と同時開催され、出展者数はツールジャパン単独で170社、全展合計で830社に上っています。



ハタヤリミテッドは銀イオンと光触媒を活用した除菌照明シリーズを展示。新型コロナウイルス感染拡大の影響から、会場内には除菌・抗ウイルス関連製品が多く展示された



信濃機販とマツキは共同出展し、各種エアツールやコードレスラチェットレンチをはじめとした電動工具を展示。専門店で購入可能なテレビアニメとのコラボ工具類も紹介した



中部化研工業はステンレーンやエチルベンゼンを含まない特化則・有機則対応パテ「EARTH」や、低収縮で密着性に優れる「Legend. I」、FRP造形物や鋳型・金型など幅広い用途に使用可能な「POLYLAC」など、各種パテを展示



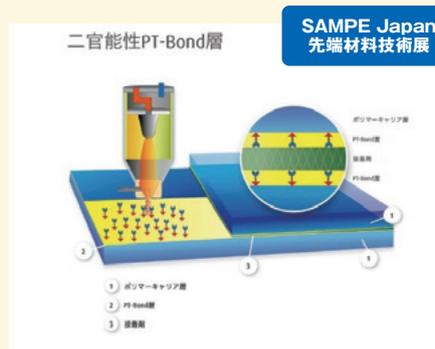
イノフィスは圧縮空気を利用した人工筋肉で、腰への負担軽減や力作業の補助をするアシストスーツをPR

スマートファクトリー Japan & SAMPE Japan 先端材料技術展、開催

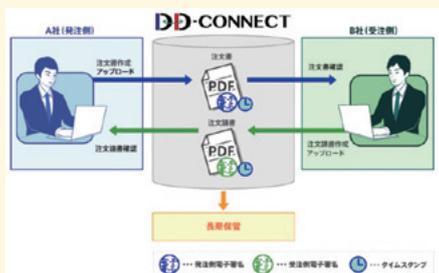
ITを活用した技術伝承や異種材料の接合技術などを紹介



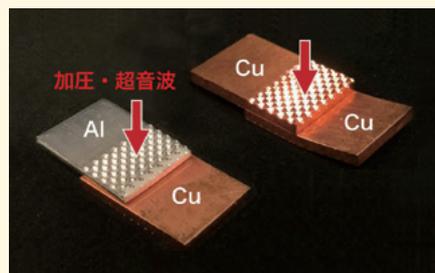
トビー・テクノロジーは、視線の動きを計測する「アイトラッキング」技術を用いて、熟練者而非熟練者の違いや熟練者同士の共通点などを抽出・分析し、技能伝承に活用する仕組みを採用事例とともに紹介した



日本プラズマトリートは、接着剤が付きにくい素材にプラズマを利用した表面処理技術でコーティング被膜を生成し、接着剤による接着を可能とする技術を紹介



大興電子通信は、政府方針などを受けて今後本格化が予想される電子契約について、その導入から運用支援、サポートまでをまとめたサービス「DD-CONNECT」を提案



アドウェルズは、加圧しながら超音波を与えることで、異種金属を常温で接合する超音波接合技術などを紹介

工場の工程改善やIoT対応などに関する製品・サービスを紹介する「スマートファクトリー Japan2020」、各種材料に関する研究開発の成果から製造加工技術まで各種情報を発信する「SAMPE Japan 先端材料技術展2020」のほか、「表面改質展2020」、「高精度・難加工技術展2020」、「VACUUM2020 真空展」、「2020 洗浄総合展」の合計6展示会が10月14日から11月13日までの1ヵ月間、オンライン上で同時開催されました。

出展各社のオンラインブースには製品・サービス・技術を紹介する動画やパネルが用意され、展示内容に関する質問が可能な問い合わせフォームも設置されました。また、各展示会のテーマに応じた講演やセミナーも、オンライン上で展開しました。

スマートファクトリー Japanの出展者はスマートグラスを活用した教育ツールや、作業工程を分析し工程改善につなげるシステムのほか、今後本格化が予想される電子契約に関するサービスなどを提案しました。またSAMPE Japan 先端材料技術展の会場では、CFRPなどの採用事例とともに、異種素材の接合方法などが紹介されています。

NGP リサイクルパーツ ができるまで

第5回 エンジン

取材協力: (有)ベストパーツ (千葉県市原市)

本コーナーはNGPリサイクル部品ができるまでの過程を解説し、リサイクル部品の品質・安全性確保や地球環境負荷低減に向けて、NGPがどのように取り組んでいる

るかを紹介して参ります。

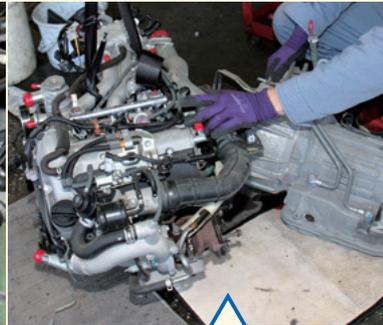
第5回目は、「エンジン」をリサイクルパーツとして商品化するまでの工程を紹介します。

STEP. 1 検査



工場敷地内での走行テストやスキャンツールによるエラーコードのチェックなどの検査を行い、エンジンの再利用が可能かどうかを確認します。

STEP. 2 部品取り外し



冷却水の抜き取り、各種ホース・ケーブルの取り外しなど、メーカー・車種に応じた適正な方法でエンジンASSYを取り外します。その後、エンジン、ミッション、オルタネーター、コンプレッサーに分解します。

STEP. 4 清掃 (保管前)



ホコリや汚れをていねいに取り除きます。保管中の錆の発生を防ぐため、保管前にはブラシ・エアブローのみで清掃し、水洗いは出荷前に実施します。

STEP. 3 配管の保護



ホース類を取り外したところにはキャップをして、保管中にゴミなどが入らないようにします。



部品脱着時にはナットなどの部品類や、損傷したパーツの破片などが作業場に落ちてしまうことがあります。それらを作業者が踏むと事故につながるため、作業場はひと工程ごとにしっかりと清掃し、常に整理整頓を心がけます。またリフト昇降時の声かけなど、当たり前の安全対策を徹底することで、事故の発生を防止しています。

STEP. 5 商品写真撮影



外観写真だけでなく、シリンダーヘッドカバーを取り外し、シリンダーヘッドの状態も撮影します。また、ターボ付きエンジンの場合は、タービンの状態も確認します。



NGPでは、シリンダーヘッドの状態（オイル焼けやスラッジの程度）に対して商品化基準を定めています。基準に満たない状態のエンジンは、商品化することができません。

STEP. 6 保管



NGPシステムに登録後、商品が劣化しないように保管します。NGPではリサイクルエンジンの品質を維持するため、屋内保管必須（屋根のみの倉庫は不可）、土間置き禁止などの保管基準を設けています。

STEP. 7 部品美化・梱包・発送



注文受付後は水洗いしてから、梱包・発送します。

NGPのリサイクル部品はすべて保証が付いています。エンジン・ミッションは出荷日より6ヵ月間またはその期間内で走行距離10,000kmまで保証致します。

NGP 今月のCO₂削減量



リユース部品利用に伴うCO₂削減量

令和2年9月: **2,393t**

※自動車リサイクル部品産学共同研究会が、「自動車リサイクル部品による環境負荷低減効果の研究」の結果をもとに、NGPが販売したリユース部品の90品目（左右ある部品を含むと115品目）を対象に算出した数値です。



リターナブル梱包材利用に伴うCO₂削減量

令和2年9月: **1.1t**

※リターナブル梱包材の利用に伴う削減効果はNGP協同組合独自のCO₂排出量削減の取り組みです。段ボールに代えて、専用梱包材を繰り返し使用することを前提に削減効果を算出しております。

NGP組合員 かわら版

廃車王で買い取った車両を整備・再利用することで、環境負荷低減にも配慮

NGP組合員の桃太郎部品、 瀬戸内オリーブ基金へ車両を寄贈

NGP組合員の(株)桃太郎部品(岸本恭秀社長、本社=岡山県岡山市)はNPO法人瀬戸内オリーブ基金へ、車両1台を寄贈しました。

瀬戸内オリーブ基金は、有害産業廃棄物の不法投棄事件「豊島事件」をきっかけに設立された団体で、瀬戸内海周辺の自然環境の保護・再生を目的とした活動などを行っています。NGP協同組合は同基金の取り組みに賛同し、2019年から法人パートナーとして豊島でのボランティア活動などに協力してきました。また、NGPが展開する一般カーオーナーを対象とした廃車買い取りサービス「廃

車王」では、1台車両を引き取るごとに同基金へ寄付金を贈呈しています。

今回の車両寄贈は、岸本社長が香川県豊島の環境再生・保全活動に参加した際、オリーブ基金の担当者が島内の移動に使用する車両を探していると知ったことがきっかけとなりました。(株)桃太郎部品は廃車王岡山北店として廃車王サービスを展開しており、寄贈した車両は同サービスで買い取った車両の中から、再利用できるものを選定しています。

NGP協同組合の廃車王委員会委員長も務める岸本社長は「自動車リサイクル法制定のきっかけとなった豊島事件は、

我々の業界においても深く受け止める必要がある出来事です。豊島は岡山県から目と鼻の先にあることもあり、少しでも豊島の環境再生に貢献したいと考えています」と、今回の寄贈に込めた思いをコメントしています。



NGPニュース

アンケート ご協力をお願い

今後もより良い情報をお届けするために、皆さまのご意見をお聞かせください。

① NGPニュースは読んでいますか？

・毎月読んでいる ・時々読んでいる ・あまり読まない ・読んだことがない

② ①で「毎月読んでいる」「時々読んでいる」と答えた方にお聞きします。NGPニュースの満足度をお聞かせください。

・大変満足 ・満足 ・不満 ・大変不満

③ ①で「あまり読まない」「読んだことがない」と答えた方は、その理由をお聞かせください。

・読む時間がない ・必要な情報がない ・内容がつまらない ・他からの情報で十分 ・情報が多すぎる
・その他 ()

④ ②で「大変満足」「満足」と回答された方は、どんなところに満足されていますか？

()

⑤ ②で「不満」「大変不満」と回答された方は、どんなところに不満を感じていますか？

()

⑥ NGPニュースの改善点や要望があればお聞かせください。

()

⑦ お客様の性別をお教えてください。

・男性 ・女性

⑧ お客様の年代をお教えてください。

・20代以下 ・30代 ・40代 ・50代 ・60代 ・70代以上

ご回答方法

本紙にご回答を記入しFAXにてお送りいただくか、QRコードからアンケート用特設サイトにアクセスし、ご回答ください。

FAX番号：03-5475-1209



NGP日本自動車リサイクル事業協同組合事務局

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目25番33号 長田ビル2F
TEL:03-5475-1208 FAX:03-5475-1209
<https://www.ngp.gr.jp/>

株式会社NGP

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目25番33号 長田ビル2F
TEL:03-5475-1200 FAX:03-5475-1201
<https://www.ngp.co.jp/>



FSC® 森林認証紙、ノンVOC インキ(石油系溶剤0%)など印刷資材と製造工程が環境に配慮されたグリーンプリンティング認定工場にて、印刷事業において発生するCO₂全てをカーボンオフセット(相殺)した「ゼロカーボンプリント」で印刷しています。